



# えすぺらんさ

きぼう

## 日本語学校クリスマス会

17日(木)に、第二アリアンサの自治会館で、毎年恒例になった、日本語学校のクリスマス会を開催しました。たくさんの村の方々が、おいしいごちそうを持って集まってくださいました。

ようちえんクラスは、「げんこつ山のためきさん」の歌をうたって、自己紹介をしました。日本語学校で練習しているときは大きい声で歌えるのですが、たくさんの人を前にして緊張したようです。

クラス1Aは、「山の音楽家」を歌い、家族の紹介をしました。「やさしい」、「げんき」、「こわい」、「つよい」、「おもしろい」などの言葉を使い、家族の性格を表現しました。

その他、クラス1Bは、低学年林間学校での作文発表をもう一度やりました。クラス2A・B・Cとクラス3は「鳥取クイズ」をしました。マスコットや特産物などの鳥取に関する問題を8問出しました。正解率は……。残念ながら低めでした。もっと鳥取のことをアピールしていきたいと思います。

その後、ようちえん、クラス1A合同劇「大きなカブ」、9歳以上の生徒のクラスの合奏「赤鼻のトナカイ」と銭太鼓、12歳以上の生徒による傘踊りなどを披露し、練習の成果を發揮することができました。

クリスマス会が終わって、日本語学校はおよそ1か月の夏休みにはいります。

楽しいクリスマス会を。そして、よいお年を。



Feliz Natal!

